

## 山田中学校・東兎中学校 再編準備委員会 第6回総務部会 会議録（要点筆記）

■ 日 時 令和8年1月28日（水）18:25～18:45

■ 場 所 東兎中学校 図書室

■ 出席者 ○部会委員

難波くるみ副部長 三宅智美委員 奥仁美委員 飯沼佳代委員  
渡部利枝委員 松岡栄治委員 一守行将委員 合田優子委員  
大山都委員 石原路子委員

（欠席者：南條亜衣子部長）

○事務局

学校再編推進課 参事 清山智保、主査 久富香

■ 傍聴者 一般 1人 市議会議員 0人 報道関係者 0人

### 1 開会

### 2 議事（要綱第8条に基づき、難波副部長が議事進行を行う。）

#### （1）「校章」について

副部長： 事務局から説明をお願いします。

▶校章デザイン選定要領と選定スケジュールについて

事務局： 【資料1・2】により説明

今までの協議内容を反映した選定要領となっているので確認いただきたい。

選定スケジュール案を作成している。学校名の選定と同じ流れだが、今回は全国規模の募集なので、一次選定の期間を3週間ほど確保したい。

二次選定は、児童・生徒に無理がないスケジュールとして、4月の3週目から4週目の期間を予定している。

三次選定は、全体会に間に合うように行う予定である。

副部長： 意見等はあるか。

（意見等なし）

副部長： 意見等がないようなので、事務局の説明どおり進めてよいか。

（一同異議なし）

#### （2）「閉校式」について

副部長： 事務局からの説明をお願いします。

事務局： 閉校式については、全体会で副部長も報告したとおり、フォーマルな形では5校合同で行い、各学校では個別にお別れ会などを実施することとなった。

日程は、学校との調整を行う必要があり、現在は令和8年12月下旬頃で終業式の後くらいで検討しているが、教育委員会に一任してもらえるか。全学年が出席できるように、かつインフルエンザの蔓延で3年生の受験に支障が出ることを避ける趣旨で日程調整している。

式典の内容は、他市の事例を参考にして検討することになるが、総務部会の委員の方の意見も参考にしたいので願います。

5校合同で行うと、例えば、校長先生のあいさつも5校分と長くなるので、そのような点に関しての意見も伺いたい。

宇野・玉・日比中学校と山田・東兎中学校の総務部会での意見を参考に、主催する教育委員会で具体的な検討を進める。

副部会長： 閉校式の日程は、教育委員会に一任することでよいか。

(異議なし)

副部会長： 閉校式典の内容、あいさつが長くなる点に関し、意見・提案はあるか。

委員： 校長のあいさつは、なくてもよいのではないか。

委員： 会場は、レクセセンターか。

事務局： その予定である。

委員： 在校生は、全員出席か。

事務局： 全員出席できる日程で調整している。

委員： 生徒数は、どのくらいになるのか。

事務局： 700人弱である。

委員： 会場の一階に収容可能か。

事務局： 一階に2,000人収容できる旨は、会場に確認済みで、二階にも観覧席があるので、地域の方にも参加していただけたと考えている。

委員： 市として式典の映像などを残す予定はあるか。

事務局： 予算が確定するのが3月となるが、予算の許す範囲で内容を充実させたい。

委員： テレビの撮影もあるか。

事務局： プレス発表はするので、マスコミが来る可能性はある。

委員： 日程については一任するが、平日・土日どちらの予定か。

事務局： 終業式の日の午後となれば、平日である。

副部会長： 他に意見・提案はないか。

(意見等なし)

副部会長： それでは、各総務部会の意見を参考にして、教育委員会で具体的な検討を行ってよいか。

(異議なし)

副部会長： 最後に今まで決めたものの他、協議しておくべき内容があれば意見をいただきたい。

(意見なし)

副部会長： それでは、協議する内容はこれで終了する。

### 3 閉会